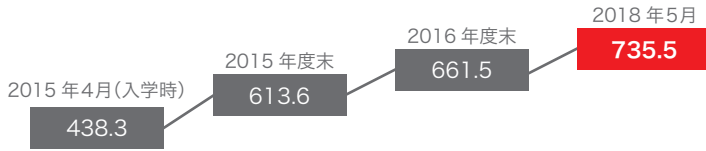


## TOPICS 1 卒業時の英語力を保証

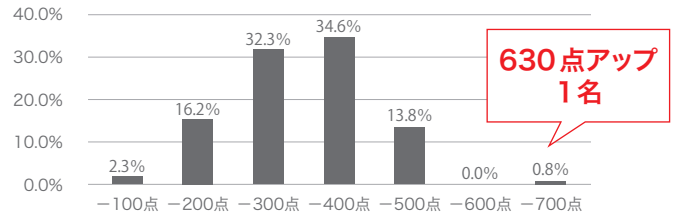
グローバルスタディーズ学科では、TOEIC®730点、TOEFL®(PBT) 550点または (iBT) 80点、IELTS™6.0のいずれかを取得することが卒業要件のひとつ。これらのスコアは、企業が英語力のある人材と認めるレベルで、就職活動の際にアピールできます。

(1期生年度毎 TOEIC 平均スコア)



TOEIC における全員の平均スコアが入学時より **297.2 点上昇**

(伸長率)



## TOPICS 2 正規専門科目受講をめざす必修留学

グローバルスタディーズ学科は、1セメスター以上※の英語圏への留学を必修にしています。本学科の提携留学は、現地の一般学生と同じ授業を履修する「正規専門科目受講」をめざすもので、海外大学の附属機関で英語を学ぶ「語学留学」とは異なります。また、提携留学先は5カ国10大学を本学国際学部が独自で選定しており、学生の選択肢の幅を広げています。※留学先により異なりますが、現地での授業は15週程度となります。

(アメリカ)①カリフォルニア大学バークレー校②南カリフォルニア大学③南ミズーリ州立大学 (オーストラリア)④タスマニア大学⑤ディーキン大学⑥サザンクロス大学 (カナダ)⑦レイクヘッド大学⑧ランガラカレッジ (ニュージーランド)⑨ワイカト大学 (アイルランド)⑩ユニバーシティ・カレッジ・コーク

提携留学先 学科提携留学先として確定している10校 (2018年4月現在)



## TOPICS 3 「英語で」学ぶ学修環境

グローバルスタディーズ学科は、専攻科目の約80%を「英語」または「英語+日本語」で開講し、リアルタイムのグローバルイシューについてディスカッションをおこないます。また、英語のみによる模擬国連の開催やICTを活用した学修の強化、海外でのインターンシップ等により、「英語を」学ぶのではなく、「英語で」学ぶ学修環境を整備しています。



英語のみによる模擬国連



ICTを活用した学修



グローバルイシューについてのディスカッション



インターンシップアブロード

2018年度卒業生の就職活動状況

5月現在で、外資系有名コンサルティングファームや商社等の企業からの採用内定の報告が出ています。今後、国内企業の採用内定が本格化することから、さらにグローバル企業や大学院進学などの報告が増えていくことが予想されます。

国際学部 スペシャルムービー公開中 龍谷国際

ひとつひとつの経験が  
わたしの未来を切り拓く。

IC

国際文化学科 2年生  
山本 怜実さん  
大阪府 追手門学院高校 出身



英語を習得するだけでなく  
ツールとして身にまとう。

GS

グローバルスタディーズ学科 3年生  
小野 真季さん  
滋賀県立石山高校 出身

